

参考資料 1 : 個別検討シート(STEP1)

■現状把握項目一覧

区分	大項目	中項目	細項目		
外的要因	1. 事業環境	①水源	1-1-01 水源の種別・水源の位置		
			1-1-02 水源水質		
			1-1-03 取水量及び内訳		
		②人口	1-2-01 行政区域内人口		
			1-2-02 給水人口・給水区域内人口		
			1-2-03 普及率		
		③給水量	1-3-01 給水量 等		
			1-3-02 給水区域・給水面積		
			1-3-03 有効水量・無効水量		
内的要因	2. 経営・組織・人員	①従業者数、技術者数	2-1-01 職員数及び内訳		
			2-1-02 職員年齢等		
		②委託状況	2-2-01 浄水施設の運転管理に関する業務委託		
			2-2-02 水質試験・検査に関する業務委託		
			2-2-03 汚泥・排水処理に関する業務委託		
			2-2-04 施設・設備・管路・システムの点検・保守に関する業務委託		
			2-2-05 給水装置・メーターに関する業務委託		
			2-2-06 料金・窓口受付に関する業務委託		
		内的要因	3. 施設・設備内容	①施設・設備	3-1-01 公称施設能力
					3-1-02 取水施設
3-1-03 貯水施設					
3-1-04 導水施設					
3-1-05 浄水施設					
3-1-06 送水施設					
3-1-07 配水施設					
3-1-08 管路施設					
②耐震化状況	3-2-01 取水施設耐震化状況				
	3-2-02 貯水施設耐震化状況				
	3-2-03 導水施設耐震化状況				
	3-2-04 浄水施設耐震化状況				
	3-2-05 送水施設耐震化状況				
	3-2-06 配水施設耐震化状況				
	3-2-07 管路耐震化状況				
③給水水質	3-3-01 水道水質基準の適合状況				
④事故発生状況	3-4-01 過去発生した事故の内容				
内的要因	4. 財政	①単価・料金	4-1-01 給水原価・供給単価		
			4-1-02 有収率		
			4-1-03 利用料金		
			4-1-04 料金徴収方法		
		②収益的収支状況	4-2-01 収益的収支状況及び内訳		
		③資本的収支状況	4-3-01 資本的収支状況及び内訳		
			4-3-02 企業債償還残高		
			4-3-03 国庫補助実施推移		
		④貸借対照表	4-4-01 貸借対照表		

要因	外的要因	記入チェック欄							
大項目	事業環境	1	2	3	4	5	6	7	8
中項目	水源								
細項目	水源の種別・水源の位置								

1 現状把握							記入時留意点	
	<ul style="list-style-type: none"> ・水源の種別：表流水、井戸水 等 ・水源の位置：取水地点 							
2 評価PI	当該事業体PI			同規模同種事業体平均PI			評価	
	最近期-2	最近期-1	最近期	最近期-2	最近期-1	最近期		
	1004 自己保有水源率							
3 将来見込							記入時留意点	
	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい水源開発予定等、将来的な見込みについて記入すること 							
4 現状評価							記入時留意点	
	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい水源確保の必要性の有無 ・水源の種類による安定的確保の可否 ・上記等について現在の水源の状態を評価すること。 							
5 課題							記入時留意点	
	<ul style="list-style-type: none"> ・水源周辺環境の変化等、現在の水源が直面している課題を記入すること。課題がない場合は、特段の課題がないことを記入すること。 							

6 対応レベル	7 対応時期		記入時留意点	
「A」最重要項目		「直近」(1, 2年内対応)		・該当する項目に「○」印を記入
「B」要対応項目		「短期」(3~5年内対応)		
「C」対応不要・優先度低		「中長期」(6年以上)		

8 業務	中分類		細分類		記入時留意点	
維持管理					<ul style="list-style-type: none"> ・課題への対応業務として想定される業務を記入。 ・但し、記入は必須ではなく、記入内容はSTEP2における対応方策の業務分類検討時の参考とする。 ・該当する業務すべてに「○」印を記入(最重要業務は「◎」) 	
設計・建設						
営業						
管理						
経営・計画						

要因	外的要因	記入チェック欄							
大項目	事業環境	1	2	3	4	5	6	7	8
中項目	水源								
細項目	水源水質								

1 現状		記入時留意点						
<ul style="list-style-type: none"> ・水源水質が適切かつ安定したレベルであるか ・問題が有る場合は、水源水質に影響を与える要因の有無を具体的に記入する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・理由は具体的に記入 						
2 評価PI		当該事業体PI			同規模類似事業体平均PI			評価
		最近期-2	最近期-1	最近期	最近期-2	最近期-1	最近期	
	1101 原水水質監視度							
	1105 カビ臭から見たおいしい水達成率							
	1116 活性炭投入率							
3 将来見込		記入時留意点						
<ul style="list-style-type: none"> ・将来の水質予測、課題解決の可能性、方法について見込んでいる場合は記入すること。 								
4 現状評価		記入時留意点						
<ul style="list-style-type: none"> ・現状の水源水質について、傾向、水源の種類に起因する影響、水質確保の困難さ等の視点より現状を評価する。 								
5 課題		記入時留意点						
<ul style="list-style-type: none"> ・水源環境の悪化から水質が不安定になる等、水源水質が抱える課題について記述する。 								

6 対応レベル		7 対応時期		記入時留意点	
「A」最重要項目		「直近」(1, 2年内対応)		<ul style="list-style-type: none"> ・該当する項目に「○」印を記入 	
「B」要対応項目		「短期」(3~5年内対応)			
「C」対応不要・優先度低		「中長期」(6年以上)			

8 業務			記入時留意点	
	中分類	細分類	<ul style="list-style-type: none"> ・課題への対応業務として想定される業務を記入。 ・但し、記入は必須ではなく、記入内容はSTEP2における対応方策の業務分類検討時の参考とする。 ・該当する業務すべてに「○」印を記入(最重要業務は「◎」) 	
維持管理				
設計・建設				
営業				
管理				
経営・計画				

要因	外的要因		記入チェック欄							
大項目	事業環境		1	2	3	4	5	6	7	8
中項目	水源									
細項目	取水量及び内訳									
1 現状			記入時留意点							
<ul style="list-style-type: none"> ・認可期限年度における水利権について記入すること。 ・過去3年間における取水量および水源種別ごとの内訳(自主水源あるいは企業団等からの受水等)を、日最大および日平均を記入する。 			<ul style="list-style-type: none"> ・m3/日 ・認可期限年度 ・報告徴収への記載内容を参考 ・m3/日最大、m3/日平均 ・過去3カ年の数値を記入 ・報告徴収への記載内容を参考 							
2 評価PI			当該事業体PI			同規模事業体平均PI			評価	
			最近期-2	最近期-1	最近期	最近期-2	最近期-1	最近期		
1001 水源利用率										
1002 水源余裕率										
3 将来見込			記入時留意点							
<ul style="list-style-type: none"> ・今後の水利権の見直しの有無等、今後の見通しが把握されている場合は記入。 ・将来の予測取水量および内訳についての見込みを記入する。 			報告徴収への記載内容を参考(様式3-1)							
4 現状評価			記入時留意点							
<ul style="list-style-type: none"> ・水道の安定供給を実施するうえで、現状の水利権で問題がないか等进行评估。 ・水源の種類による安定的な取水量確保の有無、年間取水量と認可目標年度における推計値との差等进行评估する。 										
5 課題			記入時留意点							
<ul style="list-style-type: none"> ・現状の課題、および今後の安定供給を図る上で水利権の見直し等において課題がないか。 ・今後の安定的な取水の可能性や水源、水利権等の課題等、安定供給に支障がないことを確認する。 										
6 対応レベル			7 対応時期			記入時留意点				
「A」最重要項目			「直近」(1, 2年内対応)			・該当する項目に「○」印を記入				
「B」要対応項目			「短期」(3~5年内対応)							
「C」対応不要・優先度低			「中長期」(6年以上)							
8 業務			中分類			細分類			記入時留意点	
維持管理									<ul style="list-style-type: none"> ・課題への対応業務として想定される業務を記入。 ・但し、記入は必須ではなく、記入内容はSTEP2における対応方策の業務分類検討時の参考とする。 ・該当する業務すべてに「○」印を記入(最重要業務は「◎」) 	
設計・建設										
営業										
管理										
経営・計画										

要因	外的要因	記入チェック欄							
大項目	事業環境	1	2	3	4	5	6	7	8
中項目	人口								
細項目	行政区域内人口								

1 現状		記入時留意点					
<p>・行政区域内人口について過去3年間の数値を記入すること。</p>		<p>・人 ・過去3年の数値を記入 ・報告徴収の記載事項参考市町村合併等についてはその旨記載すること</p>					
2 評価PI	当該事業体PI			同規模事業体平均PI			評価
	最近期-2	最近期-1	最近期	最近期-2	最近期-1	最近期	
3 将来見込		記入時留意点					
<p>・行政区域内の将来推計について記入すること。推計値については、毎年度、5年毎等いずれの推計値でも構わない。</p>		推計の時点を示す					
4 現状評価		記入時留意点					
<p>・給水人口との関係等について記述。</p>							
5 課題		記入時留意点					
<p>・人口の大幅な増減といった水道事業に与える影響が大きい変動の有無等の課題がある場合に記述すること。</p>							

6 対応レベル		7 対応時期		記入時留意点	
「A」最重要項目		「直近」(1, 2年内対応)		・該当する項目に「○」印を記入	
「B」要対応項目		「短期」(3~5年内対応)			
「C」対応不要・優先度低		「中長期」(6年以上)			

8 業務		中分類		細分類		記入時留意点	
維持管理				<p>・課題への対応業務として想定される業務を記入。 ・但し、記入は必須ではなく、記入内容はSTEP2における対応方策の業務分類検討時の参考とする。 ・該当する業務すべてに「○」印を記入(最重要業務は「◎」)</p>			
設計・建設							
営業							
管理							
経営・計画							

要因	外的要因	記入チェック欄							
大項目	事業環境	1	2	3	4	5	6	7	8
中項目	人口								
細項目	給水人口・給水区域内人口								

1 現状		記入時留意点					
<p>・過去3年間に於ける給水人口および給水区域内人口について記入する。</p>		<p>人 過去3力年の数値を記入 報告徴収の記載事項参考 (様式1-1) 市町村合併等による供給エリアの変更は、その旨記載すること。</p>					
2 評価PI	当該事業体PI			同規模事業体平均PI			評価
	最近期-2	最近期-1	最近期	最近期-2	最近期-1	最近期	
	-----	-----	-----	-----	-----	-----	
	-----	-----	-----	-----	-----	-----	
3 将来見込		記入時留意点					
<p>・今後の給水人口の推移を記述。</p>		<p>・人(想定してる将来年) ・報告徴収の記載事項参考</p>					
4 現状評価		記入時留意点					
<p>・給水人口と給水区域内人口の推移の増減等から、現状を評価。数値の推移における想定される理由について記述すること。</p>							
5 課題		記入時留意点					
<p>・今後の給水人口の減少による供給量の減少、等、想定される課題を記述。</p>							

6 対応レベル		7 対応時期		記入時留意点	
「A」最重要項目		「直近」(1, 2年内対応)		・該当する項目に「○」印を記入	
「B」要対応項目		「短期」(3~5年内対応)			
「C」対応不要・優先度低		「中長期」(6年以上)			

8 業務			記入時留意点	
		中分類	細分類	<p>・課題への対応業務として想定される業務を記入。 ・但し、記入は必須ではなく、記入内容はSTEP2における対応方策の業務分類検討時の参考とする。 ・該当する業務すべてに「○」印を記入(最重要業務は「◎」)</p>
維持管理				
設計・建設				
営業				
管理				
経営・計画				

要因	外的要因	記入チェック欄							
大項目	事業環境	1	2	3	4	5	6	7	8
中項目	人口								
細項目	普及率								

1 現状		記入時留意点							
<p>・普及率(=給水人口/給水区域内人口)について、過去3年間の推移を記入すること。</p>		<p>・% ・過去3カ年の数値を記入 ・報告徴収の記載事項参考</p>							
2 評価PI		当該事業体PI			同規模事業体平均PI			評価	
	2006 普及率	最近期-2	最近期-1	最近期	最近期-2	最近期-1	最近期		
3 将来見込		記入時留意点							
<p>・将来の普及率見込みを記述すること。</p>									
4 現状評価		記入時留意点							
<p>・普及率が100%に満たない場合は、その理由について具体的に記述する。</p>									
5 課題		記入時留意点							
<p>・普及率が100%を満たしていない、普及率が伸びていない等の課題がある場合は記述。</p>		1-2-01 給水人口と関連づけて記載すること。							

6 対応レベル		7 対応時期		記入時留意点	
「A」最重要項目		「直近」(1, 2年内対応)		・該当する項目に「○」印を記入	
「B」要対応項目		「短期」(3~5年内対応)			
「C」対応不要・優先度低		「中長期」(6年以上)			

8 業務		中分類		細分類		記入時留意点	
維持管理				<p>・課題への対応業務として想定される業務を記入。 ・但し、記入は必須ではなく、記入内容はSTEP2における対応方策の業務分類検討時の参考とする。 ・該当する業務すべてに「○」印を記入(最重要業務は「◎」)</p>			
設計・建設							
営業							
管理							
経営・計画							

要因	外的要因	記入チェック欄							
大項目	事業環境	1	2	3	4	5	6	7	8
中項目	給水量								
細項目	給水量等								

1 現状	過去3年間の給水量(日最大、日平均)を記入する						記入時留意点	
							<ul style="list-style-type: none"> ・m3/日 ・過去3カ年の数値を記入 ・報告徴収の記載事項を参考 	
2 評価PI	当該事業体PI			同規模事業体平均PI			評価	
	最近期-2	最近期-1	最近期	最近期-2	最近期-1	最近期		
	3021 負荷率							
3 将来見込	将来見込みを記入						記入時留意点	
4 現状評価	計画値、取水量等と関連づけて過不足を評価する						記入時留意点	
5 課題	<ul style="list-style-type: none"> ・利用量減少による給水量の減少 						記入時留意点	

6 対応レベル	7 対応時期		記入時留意点
「A」最重要項目		「直近」(1, 2年内対応)	<ul style="list-style-type: none"> ・該当する項目に「○」印を記入
「B」要対応項目		「短期」(3~5年内対応)	
「C」対応不要・優先度低		「中長期」(6年以上)	

8 業務	中分類		細分類	記入時留意点
維持管理				<ul style="list-style-type: none"> ・課題への対応業務として想定される業務を記入。 ・但し、記入は必須ではなく、記入内容はSTEP2における対応方策の業務分類検討時の参考とする。 ・該当する業務すべてに「○」印を記入(最重要業務は「◎」)
設計・建設				
営業				
管理				
経営・計画				

要因	外的要因	記入チェック欄							
大項目	事業環境	1	2	3	4	5	6	7	8
中項目	給水量								
細項目	給水区域・給水面積								

1 現状		記入時留意点						
・給水面積: Km ² ・給水区域		・区域を示す地図を別紙にて添付						
2 評価PI		当該事業体PI			同規模事業体平均PI			評価
		最近期-2	最近期-1	最近期	最近期-2	最近期-1	最近期	
3 将来見込		記入時留意点						
4 現状評価		記入時留意点						
区域の広さが施設整備や経営上の課題となっているかどうかを記入。 今後拡張が必要な地域の有無 縮減が必要な地域の有無								
5 課題		記入時留意点						
現状の区域の維持・拡大方針とそれに対応した課題がある場合には記入								

6 対応レベル		7 対応時期		記入時留意点	
「A」最重要項目		「直近」(1, 2年内対応)		・該当する項目に「○」印を記入	
「B」要対応項目		「短期」(3~5年内対応)			
「C」対応不要・優先度低		「中長期」(6年以上)			

8 業務			記入時留意点	
	中分類	細分類	・課題への対応業務として想定される業務を記入。 ・但し、記入は必須ではなく、記入内容はSTEP2における対応方策の業務分類検討時の参考とする。 ・該当する業務すべてに「○」印を記入(最重要業務は「◎」)	
維持管理				
設計・建設				
営業				
管理				
経営・計画				

要因	外的要因	記入チェック欄							
大項目	事業環境	1	2	3	4	5	6	7	8
中項目	給水量								
細項目	有効水量・無効水量								

1 現状		記入時留意点						
<ul style="list-style-type: none"> 有効水量(有収水量・無収水量)m3/日 無効水量m3/日・有効率 過去3カ年の数値を記入 		<ul style="list-style-type: none"> 報告徴収の記載事項参考 						
2 評価PI		当該事業体PI			同規模事業体平均PI			評価
		最近期-2	最近期-1	最近期	最近期-2	最近期-1	最近期	
	3108 有収率							
3 将来見込		記入時留意点						
有効水量、無効水量の変動の見込み								
4 現状評価		記入時留意点						
有収率の改善が見られるか								
無効水量発生理由								
5 課題		記入時留意点						

6 対応レベル		7 対応時期		記入時留意点	
「A」最重要項目		「直近」(1, 2年内対応)		<ul style="list-style-type: none"> 該当する項目に「○」印を記入 	
「B」要対応項目		「短期」(3~5年内対応)			
「C」対応不要・優先度低		「中長期」(6年以上)			

8 業務			記入時留意点	
	中分類	細分類	<ul style="list-style-type: none"> 課題への対応業務として想定される業務を記入。 但し、記入は必須ではなく、記入内容はSTEP2における対応方策の業務分類検討時の参考とする。 該当する業務すべてに「○」印を記入(最重要業務は「◎」) 	
維持管理				
設計・建設				
営業				
管理				
経営・計画				

要因	内的要因	記入チェック欄																									
大項目	経営・組織	1	2	3	4	5	6	7	8																		
中項目	従業者数、技術者数																										
細項目	職員数及び内訳																										
1 現状	<p>・職員数とその内訳(技術職、事務職、正職員・嘱託職員等)について、過去3年間の推移を記入する。</p>								記入時留意点																		
2 評価PI			当該事業体PI			同規模類似事業体平均PI			評価																		
			最近期-2	最近期-1	最近期	最近期-2	最近期-1	最近期																			
	3105 技術職員率																										
3 将来見込	<p>・今後の職員の採用、退職の予定を踏まえた、全職員数の将来見込み。</p>								記入時留意点																		
4 現状評価	<p>・現在の職員数で業務の遂行や事故発生時への対応が可能か。 ・技術職員数に不足はないか？ ・PIの数値は同規模、同種等の事業体と比較してどうか。</p>								記入時留意点																		
5 課題	<p>・現状の職員の不足、過剰等の問題はないか？ ・今後の職員数の予想から、将来的な職員の不足、過剰等の問題はないか？</p>								記入時留意点																		
6 対応レベル	「A」最重要項目		「B」要対応項目		「C」対応不要・優先度低		7 対応時期																				
							「直近」(1, 2年内対応)																				
							「短期」(3~5年内対応)																				
							「中長期」(6年以上)																				
							・該当する項目に「○」印を記入																				
8 業務	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>中分類</th> <th>細分類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>維持管理</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>設計・建設</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>営業</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>管理</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>経営・計画</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>									中分類	細分類	維持管理			設計・建設			営業			管理			経営・計画			記入時留意点
	中分類	細分類																									
維持管理																											
設計・建設																											
営業																											
管理																											
経営・計画																											
	<p>・課題への対応業務として想定される業務を記入。 ・但し、記入は必須ではなく、記入内容はSTEP2における対応方策の業務分類検討時の参考とする。 ・該当する業務すべてに「○」印を記入(最重要業務は「◎」)</p>																										

要因	内的要因	記入チェック欄							
大項目	経営・組織	1	2	3	4	5	6	7	8
中項目	従業者数、技術者数								
細項目	職員年齢等								

1 現状	<ul style="list-style-type: none"> 職員職種別平均年齢 職員年齢構成(%) 経験年数別の職員数 <ul style="list-style-type: none"> 5年未満 ○人 10年未満 ○人 15年未満 ○人 20年未満 ○人 30年未満 ○人 30年以上 ○人 過去3年間の数字を記入。 								記入時留意点
									水道統計を参考

2 評価PI		当該事業体PI			同規模事業体平均PI			評価
		最近期-2	最近期-1	最近期	最近期-2	最近期-1	最近期	
	3101 職員資格取得度							
	3103 外部研修時間							
	3104 内部研修時間							
	3106 水道業務経験年数度							

3 将来見込	<ul style="list-style-type: none"> 今後の年齢構成バランスの予測、経験年数別構成バランスの予測がなされている場合は、その内容を記入。 								記入時留意点
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--------

4 現状評価	<ul style="list-style-type: none"> 水道事業実施のために必要な一定の経験年数を経た職員が確保されているか。 年齢構成のバランスがとれているか。 								記入時留意点
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--------

5 課題	<ul style="list-style-type: none"> 特定の年齢層に職員が偏っていないか。 人員の採用が定期的になされ、年齢層のバランスが安定しているか。 安定的な業務遂行に必要な、一定経験年数を有した職員が配置されているか。 								記入時留意点
									可能であれば、職種別に記載

6 対応レベル	「A」最重要項目		7 対応時期	「直近」(1, 2年内対応)		記入時留意点
	「B」要対応項目			「短期」(3~5年内対応)		
	「C」対応不要・優先度低			「中長期」(6年以上)		
						・該当する項目に「○」印を記入

8 業務		中分類	細分類	記入時留意点
	維持管理			
	設計・建設			
	営業			
	管理			
	経営・計画			
				<ul style="list-style-type: none"> 課題への対応業務として想定される業務を記入。 但し、記入は必須ではなく、記入内容はSTEP2における対応方策の業務分類検討時の参考とする。 該当する業務すべてに「○」印を記入(最重要業務は「◎」)

要因	内的要因		記入チェック欄							
大項目	経営・組織		1	2	3	4	5	6	7	8
中項目	委託状況									
細項目	浄水施設の運転管理に関する業務委託									
1 現状	<ul style="list-style-type: none"> ・浄水施設の運転管理に関する業務委託の有無、委託している場合はその業務内容、委託範囲、委託先、委託期間、委託金額等を記入。 ・第三者委託導入の有無を記入。 ・委託を検討中の業務があれば、その内容を記入。 		記入時留意点 ・委託業務の有無、業務内容、委託先、委託期間、委託金額							
2 評価PI			当該事業体PI			同規模事業体平均PI			評価	
			最近期-2	最近期-1	最近期	最近期-2	最近期-1	最近期		
	5009 浄水場第三者委託率									
3 将来見込	<ul style="list-style-type: none"> ・第三者委託導入の検討の有無。 ・浄水施設の運営管理業務への委託の検討の有無、検討結果が出ている場合は、その内容を記入。 ・委託業務に関する内部における方向性等が定まっている場合は、その内容を記入。 		記入時留意点							
4 現状評価	<ul style="list-style-type: none"> ・運転管理業務の委託を実施している場合には、委託の効果等を記入。 ・委託を検討している場合は、検討理由および委託により期待される効果について記入。 ・委託を検討したものの見送った場合は、その理由等を記入。 		記入時留意点							
5 課題	<ul style="list-style-type: none"> ・運転管理業務の委託を実施している場合には、委託に伴う課題(ex.委託先が限定しており競争環境の確保が困難)等を記入。 ・業務の委託を実施していない場合、委託しないことによる現状の課題、委託した場合に想定される課題等を記入。 		記入時留意点							
6 対応レベル	「A」最重要項目				7 対応時期				記入時留意点 ・該当する項目に「○」印を記入	
	「B」要対応項目				「直近」(1, 2年内対応)					
	「C」対応不要・優先度低				「短期」(3~5年内対応)					
					「中長期」(6年以上)					
8 業務			中分類		細分類		記入時留意点 ・課題への対応業務として想定される業務を記入。 ・但し、記入は必須ではなく、記入内容はSTEP2における対応方策の業務分類検討時の参考とする。 ・該当する業務すべてに「○」印を記入(最重要業務は「◎」)			
	維持管理									
	設計・建設									
	営業									
	管理									
	経営・計画									

要因	内的要因	記入チェック欄							
大項目	経営・組織	1	2	3	4	5	6	7	8
中項目	委託状況								
細項目	水質試験・検査に関する業務委託								

1 現状	記入時留意点							
	<ul style="list-style-type: none"> ・水質試験・検査業務の外部委託実施の有無、委託している場合は業務内容、委託先、委託期間、委託金額等を記入。 ・委託を検討中の業務があれば、その内容を記入。 							

2 評価PI	当該事業体PI			同規模事業体平均PI			評価	
	最近期-2	最近期-1	最近期	最近期-2	最近期-1	最近期		

3 将来見込	記入時留意点							
	<ul style="list-style-type: none"> ・委託をしていない場合、今後の水質試験、検査業務への委託導入の検討の有無。 ・委託業務に関する内部における方向性等が定まっている場合は、その内容を記入。 							

4 現状評価	記入時留意点							
	<ul style="list-style-type: none"> ・水質試験・検査業務の委託を実施している場合には、委託の効果等を記入。 ・委託を検討している場合は、検討理由及び委託した場合に期待される効果等を記入。 ・委託を検討したものの、委託を見送った場合は、その理由等を記入。 							

5 課題	記入時留意点							
	<ul style="list-style-type: none"> ・運転管理業務の委託を実施している場合には、委託に伴う課題(ex.委託先が限定しており競争環境の確保が困難)等を記入。 ・業務の委託を実施していない場合、委託しないことによる現状の課題、委託した場合に想定される課題等を記入。 							

6 対応レベル	7 対応時期			記入時留意点				
「A」最重要項目			「直近」(1, 2年内対応)					・該当する項目に「○」印を記入
「B」要対応項目			「短期」(3~5年内対応)					
「C」対応不要・優先度低			「中長期」(6年以上)					

8 業務	中分類			細分類		記入時留意点		
維持管理						<ul style="list-style-type: none"> ・課題への対応業務として想定される業務を記入。 ・但し、記入は必須ではなく、記入内容はSTEP2における対応方策の業務分類検討時の参考とする。 ・該当する業務すべてに「○」印を記入(最重要業務は「◎」) 		
設計・建設								
営業								
管理								
経営・計画								

要因	内的要因	記入チェック欄							
大項目	経営・組織	1	2	3	4	5	6	7	8
中項目	委託状況								
細項目	汚泥・排水処理に関する業務委託								

1 現状	<ul style="list-style-type: none"> 汚泥・排水処理業務の外部委託実施の有無、委託している場合は業務内容、委託先、委託期間、委託金額等を記入。 委託を検討中の業務があれば、その内容を記入。 			記入時留意点
				<ul style="list-style-type: none"> 委託業務の有無、業務内容、委託先、委託期間、委託金額

2 評価PI	当該事業体PI			同規模事業体平均PI			評価
	最近期-2	最近期-1	最近期	最近期-2	最近期-1	最近期	

3 将来見込	<ul style="list-style-type: none"> 委託をしていない場合、今後の汚泥・配水処理施設における業務への委託導入の検討の有無。 委託業務に関する内部における方向性等が定まっている場合は、その内容を記入。 			記入時留意点
--------	---	--	--	--------

4 現状評価	<ul style="list-style-type: none"> 汚泥・排水処理に関する業務の委託を実施している場合には、委託の効果等を記入。 委託を検討している場合は、検討理由及び委託した場合に期待される効果等を記入。 委託を検討したものの、委託を見送った場合は、その理由等を記入。 			記入時留意点
--------	---	--	--	--------

5 課題	<ul style="list-style-type: none"> 汚泥・排水処理に関する業務の委託を実施している場合には、委託に伴う課題(ex.委託先が限定しており競争環境の確保が困難)等を記入。 業務の委託を実施していない場合、委託しないことによる現状の課題、委託した場合に想定される課題等を記入。 			記入時留意点
------	--	--	--	--------

6 対応レベル	「A」最重要項目		7 対応時期	「直近」(1, 2年内対応)		記入時留意点 ・該当する項目に「○」印を記入
	「B」要対応項目			「短期」(3~5年内対応)		
	「C」対応不要・優先度低			「中長期」(6年以上)		

8 業務			中分類	細分類	記入時留意点 ・課題への対応業務として想定される業務を記入。 ・但し、記入は必須ではなく、記入内容はSTEP2における対応方策の業務分類検討時の参考とする。 ・該当する業務すべてに「○」印を記入(最重要業務は「◎」)
	維持管理				
	設計・建設				
	営業				
	管理				
	経営・計画				

要因	内的要因	記入チェック欄							
大項目	経営・組織	1	2	3	4	5	6	7	8
中項目	委託状況								
細項目	施設・設備・管路・システムの点検・保守に関する業務委託								

1 現状	記入時留意点							
	<ul style="list-style-type: none"> 施設、設備に関する点検・保守業務の委託実施の有無、委託している場合は業務内容、委託先、委託期間、委託金額等を記入。 委託を検討中の業務があれば、その内容を記入。 							
	<ul style="list-style-type: none"> 委託業務の有無、業務内容、委託先、委託期間、委託金額 							

2 評価PI	当該事業体PI			同規模事業体平均PI			評価	
	最近期-2	最近期-1	最近期	最近期-2	最近期-1	最近期		

3 将来見込	記入時留意点							
	<ul style="list-style-type: none"> 委託をしていない場合、今後の施設、設備に関する点検・保守業務への委託導入の検討の有無。 委託業務に関する内部における方向性等が定まっている場合は、その内容を記入。 							

4 現状評価	記入時留意点							
	<ul style="list-style-type: none"> 施設、設備に関する点検・保守業務の委託を実施している場合には、委託の効果等を記入。 委託を検討している場合は、検討理由及び委託した場合に期待される効果等を記入。 委託を検討したもの、委託を見送った場合は、その理由等を記入。 							

5 課題	記入時留意点							
	<ul style="list-style-type: none"> 施設、設備に関する点検・保守業務の委託を実施している場合には、委託に伴う課題(ex.委託先が限定しており競争環境の確保が困難、複数の業務委託を単年度契約しているため、契約手続が煩雑)等を記入。 業務の委託を実施していない場合、委託しないことによる現状の課題、委託した場合に想定される課題等を記入。 							

6 対応レベル	「A」最重要項目		7 対応時期		記入時留意点	
	「B」要対応項目		「直近」(1, 2年内対応)		・該当する項目に「○」印を記入	
	「C」対応不要・優先度低		「短期」(3~5年内対応)			
			「中長期」(6年以上)			

8 業務	中分類		細分類		記入時留意点	
	維持管理				<ul style="list-style-type: none"> 課題への対応業務として想定される業務を記入。 但し、記入は必須ではなく、記入内容はSTEP2における対応方策の業務分類検討時の参考とする。 該当する業務すべてに「○」印を記入(最重要業務は「◎」) 	
	設計・建設					
	営業					
	管理					
	経営・計画					

要因	内的要因	記入チェック欄							
大項目	経営・組織	1	2	3	4	5	6	7	8
中項目	委託状況								
細項目	給水装置・メーターに関する業務委託								

1 現状	<ul style="list-style-type: none"> 給水装置・メーターに関する業務の委託実施の有無、委託している場合は業務内容、委託先、委託期間、委託金額等を記入。 委託を検討中の業務があれば、その内容を記入。 			記入時留意点
				<ul style="list-style-type: none"> 委託業務の有無、業務内容、委託先、委託期間、委託金額

2 評価PI	当該事業体PI			同規模事業体平均PI			評価
	最近期-2	最近期-1	最近期	最近期-2	最近期-1	最近期	
	5508 検針委託率						
	5004 検針誤り割合						

3 将来見込	<ul style="list-style-type: none"> 委託をしていない場合、今後の給水装置・メーターに関する業務への委託導入の検討の有無。 委託業務に関する内部における方向性等が定まっている場合は、その内容を記入。 			記入時留意点
--------	---	--	--	--------

4 現状評価	<ul style="list-style-type: none"> 給水装置・メーターに関する業務の委託を実施している場合には、委託の効果等を記入。 委託を検討している場合は、検討理由及び委託した場合に期待される効果等を記入。 委託を検討したもの、委託を見送った場合は、その理由等を記入。 			記入時留意点
--------	--	--	--	--------

5 課題	<ul style="list-style-type: none"> 給水装置・メーターに関する業務の委託を実施している場合には、委託に伴う課題(ex.委託先が限定しており競争環境の確保が困難)等を記入。 業務の委託を実施していない場合、委託しないことによる現状の課題、委託した場合に想定される課題等を記入。 			記入時留意点
------	--	--	--	--------

6 対応レベル	「A」最重要項目		7 対応時期	「直近」(1, 2年内対応)		記入時留意点
	「B」要対応項目			「短期」(3~5年内対応)		
	「C」対応不要・優先度低			「中長期」(6年以上)		
						・該当する項目に「○」印を記入

8 業務			中分類	細分類	記入時留意点 ・課題への対応業務として想定される業務を記入。 ・但し、記入は必須ではなく、記入内容はSTEP2における対応方策の業務分類検討時の参考とする。 ・該当する業務すべてに「○」印を記入(最重要業務は「◎」)
	維持管理				
	設計・建設				
	営業				
	管理				
	経営・計画				

要因	内的要因	記入チェック欄							
大項目	経営・組織	1	2	3	4	5	6	7	8
中項目	委託状況								
細項目	料金・窓口受付に関する業務委託								

1 現状	記入時留意点							
	<ul style="list-style-type: none"> ・料金や窓口受付業務に関する業務の委託実施の有無、委託している場合は業務内容、委託先、委託期間、委託金額等を記入。 ・委託を検討中の業務があれば、その内容を記入。 							

2 評価PI	当該事業体PI			同規模事業体平均PI			評価	
	最近期-2	最近期-1	最近期	最近期-2	最近期-1	最近期		
	5005 料金請求誤り割合							
	3205 水道サービスに対する苦情割合							
	3206 水質に対する苦情割合							
	3207 料金に対する苦情割合							
	3210 職員一人当たり受付件数							

3 将来見込	記入時留意点							
	<ul style="list-style-type: none"> ・委託をしていない場合、今後の料金や窓口受付に関する業務への委託導入の検討の有無。 ・委託業務に関する内部における方向性等が定まっている場合は、その内容を記入。 							

4 現状評価	記入時留意点							
	<ul style="list-style-type: none"> ・料金や窓口受付に関する業務の委託を実施している場合には、委託の効果等を記入。 ・委託を検討している場合は、検討理由及び委託した場合に期待される効果等を記入。 ・委託を検討したもの、委託を見送った場合は、その理由等を記入。 							

5 課題	記入時留意点							
	<ul style="list-style-type: none"> ・料金や窓口受付に関する業務の委託を実施している場合には、委託に伴う課題(ex.委託先が限定しており競争環境の確保が困難)等を記入。 ・業務の委託を実施していない場合、委託しないことによる現状の課題、委託した場合に想定される課題等を記入。 							

6 対応レベル	「A」最重要項目		7 対応時期	「直近」(1, 2年内対応)		記入時留意点 ・該当する項目に「○」印を記入
	「B」要対応項目			「短期」(3~5年内対応)		
	「C」対応不要・優先度低			「中長期」(6年以上)		

8 業務			中分類	細分類	記入時留意点 ・課題への対応業務として想定される業務を記入。 ・但し、記入は必須ではなく、記入内容はSTEP2における対応方策の業務分類検討時の参考とする。 ・該当する業務すべてに「○」印を記入(最重要業務は「◎」)
	維持管理				
	設計・建設				
	営業				
	管理				
	経営・計画				

要因	内的要因	記入チェック欄							
大項目	施設・設備内容	1	2	3	4	5	6	7	8
中項目	施設・設備								
細項目	公称施設能力								

1 現状	・公称施設能力について、過去3年間の数値を記入。						記入時留意点 ・m3/日 ・過去3力年の数値を記入 ・報告徴収への記載内容参考	
2 評価PI	当該事業体PI			同規模事業体平均PI			評価	
	最近期-2	最近期-1	最近期	最近期-2	最近期-1	最近期		
	3019 施設利用率							
	3020 施設最大稼働率							
3 将来見込	・今後の施設能力見直しの有無を記入。						記入時留意点 m3/日 報告徴収の記載事項参考	
4 現状評価	・施設能力が必要な給水量に対応できているか、施設能力のオーバースペックはないか。 ・耐用年数との関係について記入。						記入時留意点	
5 課題	・施設能力と現状との乖離の有無、施設効率の低下等の課題の有無について記入。 ・更新計画等を策定し、更新に向けた課題がある場合に記入。						記入時留意点	

6 対応レベル	「A」最重要項目		7 対応時期	「直近」(1, 2年内対応)		記入時留意点 ・該当する項目に「○」印を記入
	「B」要対応項目			「短期」(3~5年内対応)		
	「C」対応不要・優先度低			「中長期」(6年以上)		

8 業務			中分類	細分類	記入時留意点 ・課題への対応業務として想定される業務を記入。 ・但し、記入は必須ではなく、記入内容はSTEP2における対応方策の業務分類検討時の参考とする。 ・該当する業務すべてに「○」印を記入(最重要業務は「◎」)
	維持管理				
	設計・建設				
	営業				
	管理				
	経営・計画				

要因	内的要因	記入チェック欄							
大項目	施設・設備内容	1	2	3	4	5	6	7	8
中項目	施設・設備								
細項目	取水施設								

1 現状	<ul style="list-style-type: none"> ・取水施設、設備の内容、耐用年数について記入。 ・耐用年数を超えている施設の有無について記入。 ・技術的な特色があれば記入。 								記入時留意点
	<ul style="list-style-type: none"> ・主要取水施設の内容、耐用年数 ・耐用年数超の有無 								

2 評価PI	当該事業体PI			同規模事業体平均PI			評価	
	最近期-2	最近期-1	最近期	最近期-2	最近期-1	最近期		

3 将来見込	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の施設更新計画の有無、施設廃止等の有無。 								記入時留意点
--------	---	--	--	--	--	--	--	--	--------

4 現状評価	<ul style="list-style-type: none"> ・現状施設での安定した取水が可能かどうか。 ・水源との関わりについて記載。 								記入時留意点
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--------

5 課題	<ul style="list-style-type: none"> ・取水施設、設備の老朽化、能力の低下等の課題がある場合に記入。 ・更新計画等を策定し、更新に向けた課題がある場合に記入。 								記入時留意点
	<ul style="list-style-type: none"> ・耐用年数超施設の未更新 								

6 対応レベル	「A」最重要項目		7 対応時期	「直近」(1, 2年内対応)		記入時留意点
	「B」要対応項目			「短期」(3~5年内対応)		
	「C」対応不要・優先度低			「中長期」(6年以上)		
	<ul style="list-style-type: none"> ・該当する項目に「○」印を記入 					

8 業務			中分類	細分類	記入時留意点 <ul style="list-style-type: none"> ・課題への対応業務として想定される業務を記入。 ・但し、記入は必須ではなく、記入内容はSTEP2における対応方策の業務分類検討時の参考とする。 ・該当する業務すべてに「○」印を記入(最重要業務は「◎」)
	維持管理				
	設計・建設				
	営業				
	管理				
	経営・計画				

要因	内的要因	記入チェック欄							
大項目	施設・設備内容	1	2	3	4	5	6	7	8
中項目	施設・設備								
細項目	貯水施設								

1 現状	<ul style="list-style-type: none"> 貯水施設、設備の内容、耐用年数について記入。 耐用年数を超えている施設の有無について記入。 技術的な特色があれば記入。 								記入時留意点
	<ul style="list-style-type: none"> 主要貯水施設の内容、耐用年数 耐用年数超の有無 								

2 評価PI	当該事業体PI			同規模事業体平均PI			評価	
	最近期-2	最近期-1	最近期	最近期-2	最近期-1	最近期		

3 将来見込	<ul style="list-style-type: none"> 今後の施設更新計画の有無、施設廃止等の有無。 								記入時留意点
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--------

4 現状評価	<ul style="list-style-type: none"> 現状施設での安定した貯水が可能かどうか。 								記入時留意点
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--------

5 課題	<ul style="list-style-type: none"> 貯水施設、設備の老朽化、能力の低下等の課題がある場合に記入。 更新計画等を策定し、更新に向けた課題がある場合に記入。 								記入時留意点
	<ul style="list-style-type: none"> 耐用年数超施設の未更新 								

6 対応レベル	「A」最重要項目		7 対応時期	「直近」(1, 2年内対応)		記入時留意点
	「B」要対応項目			「短期」(3~5年内対応)		
	「C」対応不要・優先度低			「中長期」(6年以上)		
	<ul style="list-style-type: none"> 該当する項目に「○」印を記入 					

8 業務			中分類	細分類	記入時留意点 <ul style="list-style-type: none"> 課題への対応業務として想定される業務を記入。 但し、記入は必須ではなく、記入内容はSTEP2における対応方策の業務分類検討時の参考とする。 該当する業務すべてに「○」印を記入(最重要業務は「◎」)
	維持管理				
	設計・建設				
	営業				
	管理				
	経営・計画				

要因	内的要因	記入チェック欄							
大項目	施設・設備内容	1	2	3	4	5	6	7	8
中項目	施設・設備								
細項目	導水施設								

1 現状	<ul style="list-style-type: none"> ・導水施設、設備の内容、耐用年数について記入。 ・耐用年数を超えている施設の有無について記入。 ・技術的な特色があれば記入。 								記入時留意点
	<ul style="list-style-type: none"> ・主要導水施設の内容、耐用年数 ・耐用年数超の有無 								

2 評価PI	当該事業体PI			同規模事業体平均PI			評価	
	最近期-2	最近期-1	最近期	最近期-2	最近期-1	最近期		

3 将来見込	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の施設更新計画の有無、施設廃止等の有無。 								記入時留意点
--------	---	--	--	--	--	--	--	--	--------

4 現状評価	<ul style="list-style-type: none"> ・現状施設での安定した取水が可能かどうか、非常時等における対応を想定しているかどうか。 								記入時留意点
--------	---	--	--	--	--	--	--	--	--------

5 課題	<ul style="list-style-type: none"> ・導水施設、設備の老朽化、能力の低下等の課題がある場合に記入。 ・更新計画等を策定し、更新に向けた課題がある場合に記入。 								記入時留意点
	<ul style="list-style-type: none"> ・耐用年数超施設の未更新 								

6 対応レベル	「A」最重要項目		7 対応時期	「直近」(1, 2年内対応)		記入時留意点
	「B」要対応項目			「短期」(3~5年内対応)		
	「C」対応不要・優先度低			「中長期」(6年以上)		
	<ul style="list-style-type: none"> ・該当する項目に「○」印を記入 					

8 業務			中分類	細分類	記入時留意点 <ul style="list-style-type: none"> ・課題への対応業務として想定される業務を記入。 ・但し、記入は必須ではなく、記入内容はSTEP2における対応方策の業務分類検討時の参考とする。 ・該当する業務すべてに「○」印を記入(最重要業務は「◎」)
	維持管理				
	設計・建設				
	営業				
	管理				
	経営・計画				

要因	内的要因	記入チェック欄							
大項目	施設・設備内容	1	2	3	4	5	6	7	8
中項目	施設・設備								
細項目	浄水施設								

1 現状	<ul style="list-style-type: none"> ・浄水施設、設備の内容、耐用年数について記入。 ・耐用年数を超えている施設の有無について記入。 ・技術的な特色があれば記入。 			記入時留意点
				<ul style="list-style-type: none"> ・浄水施設の内容、耐用年数 ・耐用年数超の有無

2 評価PI	当該事業体PI	同規模類似事業体平均PI			評価
	最近期-2 最近期-1 最近期	最近期-2 最近期-1 最近期			
	2101 経年化浄水施設率				

3 将来見込	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の施設更新計画の有無、施設廃止等の有無。 	記入時留意点
--------	---	--------

4 現状評価	<ul style="list-style-type: none"> ・現状施設での安定した取水が可能かどうか、非常時等における対応を想定しているかどうか。 	記入時留意点
--------	---	--------

5 課題	<ul style="list-style-type: none"> ・浄水施設、設備の老朽化、能力の低下等の課題がある場合に記入。 ・更新計画等を策定し、更新に向けた課題がある場合に記入。 	記入時留意点
		<ul style="list-style-type: none"> ・耐用年数超施設の未更新

6 対応レベル	7 対応時期	記入時留意点
「A」最重要項目	「直近」(1, 2年内対応)	<ul style="list-style-type: none"> ・該当する項目に「○」印を記入
「B」要対応項目	「短期」(3~5年内対応)	
「C」対応不要・優先度低	「中長期」(6年以上)	

8 業務	中分類	細分類	記入時留意点
維持管理			<ul style="list-style-type: none"> ・課題への対応業務として想定される業務を記入。 ・但し、記入は必須ではなく、記入内容はSTEP2における対応方策の業務分類検討時の参考とする。 ・該当する業務すべてに「○」印を記入(最重要業務は「◎」)
設計・建設			
営業			
管理			
経営・計画			

要因	内的要因	記入チェック欄							
大項目	施設・設備内容	1	2	3	4	5	6	7	8
中項目	施設・設備								
細項目	送水施設								

1 現状	<ul style="list-style-type: none"> ・送水施設、設備の内容、耐用年数について記入。 ・耐用年数を超えている施設の有無について記入。 ・技術的な特色があれば記入。 								記入時留意点
	<ul style="list-style-type: none"> ・主要送水施設の内容、耐用年数 ・耐用年数超の有無 								

2 評価PI	当該事業体PI			同規模事業体平均PI			評価	
	最近期-2	最近期-1	最近期	最近期-2	最近期-1	最近期		

3 将来見込	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の施設更新計画の有無、施設廃止等の有無。 								記入時留意点
--------	---	--	--	--	--	--	--	--	--------

4 現状評価	<ul style="list-style-type: none"> ・現状施設での安定した取水が可能かどうか、非常時等における対応を想定しているかどうか。 								記入時留意点
--------	---	--	--	--	--	--	--	--	--------

5 課題	<ul style="list-style-type: none"> ・送水施設、設備の老朽化、能力の低下等の課題がある場合に記入。 ・更新計画等を策定し、更新に向けた課題がある場合に記入。 								記入時留意点
	<ul style="list-style-type: none"> ・耐用年数超施設の未更新 								

6 対応レベル	「A」最重要項目		7 対応時期	「直近」(1, 2年内対応)		記入時留意点
	「B」要対応項目			「短期」(3~5年内対応)		
	「C」対応不要・優先度低			「中長期」(6年以上)		
	<ul style="list-style-type: none"> ・該当する項目に「○」印を記入 					

8 業務			中分類	細分類	記入時留意点 <ul style="list-style-type: none"> ・課題への対応業務として想定される業務を記入。 ・但し、記入は必須ではなく、記入内容はSTEP2における対応方策の業務分類検討時の参考とする。 ・該当する業務すべてに「○」印を記入(最重要業務は「◎」)
	維持管理				
	設計・建設				
	営業				
	管理				
	経営・計画				

要因	内的要因	記入チェック欄							
大項目	施設・設備内容	1	2	3	4	5	6	7	8
中項目	施設・設備								
細項目	配水施設								

1 現状		記入時留意点						
<ul style="list-style-type: none"> ・配水施設、設備の内容、耐用年数について記入。 ・耐用年数を超えている施設の有無について記入。 ・技術的な特色があれば記入。 		<ul style="list-style-type: none"> ・配水施設の内容、耐用年数 ・耐用年数超の有無 						
2 評価PI		当該事業体PI			同規模事業体平均PI			評価
		最近期-2	最近期-1	最近期	最近期-2	最近期-1	最近期	
	2004 配水池貯水能力							
	2208 ポンプ所耐震施設率							
	2209 配水池耐震施設率							
3 将来見込		記入時留意点						
<ul style="list-style-type: none"> ・今後の施設更新計画の有無、施設廃止等の有無。 								
4 現状評価		記入時留意点						
<ul style="list-style-type: none"> ・現状施設での安定した取水が可能かどうか、非常時等における対応を想定しているかどうか。 								
5 課題		記入時留意点						
<ul style="list-style-type: none"> ・送水施設、設備の老朽化、能力の低下等の課題がある場合に記入。 ・更新計画等を策定し、更新に向けた課題がある場合に記入。 		<ul style="list-style-type: none"> ・耐用年数超施設の未更新 						

6 対応レベル		7 対応時期		記入時留意点	
「A」最重要項目		「直近」(1, 2年内対応)		<ul style="list-style-type: none"> ・該当する項目に「○」印を記入 	
「B」要対応項目		「短期」(3~5年内対応)			
「C」対応不要・優先度低		「中長期」(6年以上)			

8 業務			記入時留意点	
	中分類	細分類	<ul style="list-style-type: none"> ・課題への対応業務として想定される業務を記入。 ・但し、記入は必須ではなく、記入内容はSTEP2における対応方策の業務分類検討時の参考とする。 ・該当する業務すべてに「○」印を記入(最重要業務は「◎」) 	
維持管理				
設計・建設				
営業				
管理				
経営・計画				

要因	内的要因	記入チェック欄							
大項目	施設・設備内容	1	2	3	4	5	6	7	8
中項目	施設・設備								
細項目	管路施設								

1 現状		記入時留意点						
<ul style="list-style-type: none"> ・管路の内容、耐用年数について記入。 ・耐用年数を超えている施設の有無について記入。 ・技術的な特色があれば記入。 		<ul style="list-style-type: none"> ・管路総延長および内訳 ・耐用年数を超えている管路延長 ・経年化管路率 報告徴収への記載内容参考 						
2 評価PI		当該事業体PI			同規模類似事業体平均PI			評価
		最近期-2	最近期-1	最近期	最近期-2	最近期-1	最近期	
	2007 配水管延長密度							
	2103 経年化管路率							
	2104 管路更新率							
	2105 管路更生率							
	5107 漏水率							
5111 管路点検率								
5112 バルブ設置密度								
3 将来見込		記入時留意点						
<ul style="list-style-type: none"> ・今後の管路更新計画の有無。 								
4 現状評価		記入時留意点						
<ul style="list-style-type: none"> ・現状施設での安定した取水が可能かどうか、非常時等における対応を想定しているかどうか。 								
5 課題		記入時留意点						
<ul style="list-style-type: none"> ・管路の老朽化、能力の低下等の課題がある場合に記入。 ・更新計画等を策定し、更新に向けた課題がある場合に記入。 		<ul style="list-style-type: none"> ・耐用年数超施設の未更新 						

6 対応レベル		7 対応時期		記入時留意点	
「A」最重要項目		「直近」(1, 2年内対応)		<ul style="list-style-type: none"> ・該当する項目に「○」印を記入 	
「B」要対応項目		「短期」(3~5年内対応)			
「C」対応不要・優先度低		「中長期」(6年以上)			

8 業務			記入時留意点	
		中分類	細分類	<ul style="list-style-type: none"> ・課題への対応業務として想定される業務を記入。 ・但し、記入は必須ではなく、記入内容はSTEP2における対応方策の業務分類検討時の参考とする。 ・該当する業務すべてに「○」印を記入(最重要業務は「◎」)
維持管理				
設計・建設				
営業				
管理				
経営・計画				

要因	内的要因	記入チェック欄							
大項目	施設・設備内容	1	2	3	4	5	6	7	8
中項目	耐震化状況								
細項目	取水施設耐震化状況								

1 現状	<ul style="list-style-type: none"> 耐震診断調査実施の有無。 耐震化工事の必要性。 耐震化工事実施の有無。実施している場合は工事時期、内容を記入。 過去の地震による被災状況。 							記入時留意点
	<ul style="list-style-type: none"> 耐震調査の有無 耐震化工事の必要性 耐震化工事の実施の有無 報告徴収への記載内容参照 水道統計「耐震対策」参照 							

2 評価PI	当該事業体PI			同規模事業体平均PI			評価
	最近期-2	最近期-1	最近期	最近期-2	最近期-1	最近期	

3 将来見込	<ul style="list-style-type: none"> 今後の耐震調査、耐震化工事について計画を策定している場合は、その内容を記入。 							記入時留意点
--------	--	--	--	--	--	--	--	--------

4 現状評価	<ul style="list-style-type: none"> 必要な耐震調査、耐震工事が実施されているか。 耐震工事を実施していない場合は、その理由を記入。 							記入時留意点
--------	--	--	--	--	--	--	--	--------

5 課題	<ul style="list-style-type: none"> 耐震調査、耐震化工事の未実施等、施設の耐震に関する課題がある場合に記入。 耐震調査や耐震化工事を計画している場合は、実施にあたっての課題を記入。 							記入時留意点
	<ul style="list-style-type: none"> 耐震調査の未実施 耐震化工事の未実施 							

6 対応レベル	「A」最重要項目		7 対応時期	「直近」(1, 2年内対応)		記入時留意点
	「B」要対応項目			「短期」(3~5年内対応)		
	「C」対応不要・優先度低			「中長期」(6年以上)		
	<ul style="list-style-type: none"> 該当する項目に「○」印を記入 					

8 業務		中分類	細分類	記入時留意点 <ul style="list-style-type: none"> 課題への対応業務として想定される業務を記入。 但し、記入は必須ではなく、記入内容はSTEP2における対応方策の業務分類検討時の参考とする。 該当する業務すべてに「○」印を記入(最重要業務は「◎」)
	維持管理			
	設計・建設			
	営業			
	管理			
	経営・計画			

要因	内的要因	記入チェック欄							
大項目	施設・設備内容	1	2	3	4	5	6	7	8
中項目	耐震化状況								
細項目	貯水施設耐震化状況								

1 現状	<ul style="list-style-type: none"> 耐震診断調査実施の有無。 耐震化工事の必要性。 耐震化工事実施の有無。実施している場合は工事時期、内容を記入。 過去の地震による被災状況。 								記入時留意点
	<ul style="list-style-type: none"> 報告徴収への記載内容参照 水道統計「耐震対策」参照 								

2 評価PI	当該事業体PI			同規模事業体平均PI			評価	
	最近期-2	最近期-1	最近期	最近期-2	最近期-1	最近期		

3 将来見込	<ul style="list-style-type: none"> 今後の耐震調査、耐震化工事について計画を策定している場合は、その内容を記入。 								記入時留意点
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--------

4 現状評価	<ul style="list-style-type: none"> 必要な耐震調査、耐震工事が実施されているか。 耐震工事を実施していない場合は、その理由を記入。 								記入時留意点
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--------

5 課題	<ul style="list-style-type: none"> 耐震調査、耐震化工事の未実施等、施設の耐震に関する課題がある場合に記入。 耐震調査や耐震化工事を計画している場合は、実施にあたっての課題を記入。 								記入時留意点
	<ul style="list-style-type: none"> 耐震調査の未実施 耐震化工事の未実施 								

6 対応レベル	「A」最重要項目		7 対応時期	「直近」(1, 2年内対応)		記入時留意点
	「B」要対応項目			「短期」(3~5年内対応)		
	「C」対応不要・優先度低			「中長期」(6年以上)		
	<ul style="list-style-type: none"> 該当する項目に「○」印を記入 					

8 業務			中分類	細分類	記入時留意点 <ul style="list-style-type: none"> 課題への対応業務として想定される業務を記入。 但し、記入は必須ではなく、記入内容はSTEP2における対応方策の業務分類検討時の参考とする。 該当する業務すべてに「○」印を記入(最重要業務は「◎」)
	維持管理				
	設計・建設				
	営業				
	管理				
	経営・計画				

要因	内的要因	記入チェック欄							
大項目	施設・設備内容	1	2	3	4	5	6	7	8
中項目	耐震化状況								
細項目	導水施設耐震化状況								

1 現状	<ul style="list-style-type: none"> 耐震診断調査実施の有無。 耐震化工事の必要性。 耐震化工事実施の有無。実施している場合は工事時期、内容を記入。 過去の地震による被災状況。 							記入時留意点
	<ul style="list-style-type: none"> 耐震調査の有無 耐震化工事の必要性 耐震化工事の実施の有無 報告徴収への記載内容参照 水道統計「耐震対策」参照 							

2 評価PI	当該事業体PI			同規模事業体平均PI			評価
	最近期-2	最近期-1	最近期	最近期-2	最近期-1	最近期	

3 将来見込	<ul style="list-style-type: none"> 今後の耐震調査、耐震化工事について計画を策定している場合は、その内容を記入。 							記入時留意点
--------	--	--	--	--	--	--	--	--------

4 現状評価	<ul style="list-style-type: none"> 必要な耐震調査、耐震工事が実施されているか。 耐震工事を実施していない場合は、その理由を記入。 							記入時留意点
--------	--	--	--	--	--	--	--	--------

5 課題	<ul style="list-style-type: none"> 耐震調査、耐震化工事の未実施等、施設の耐震に関する課題がある場合に記入。 耐震調査や耐震化工事を計画している場合は、実施にあたっての課題を記入。 							記入時留意点
	<ul style="list-style-type: none"> 耐震調査の未実施 耐震化工事の未実施 							

6 対応レベル	「A」最重要項目		7 対応時期	「直近」(1, 2年内対応)		記入時留意点
	「B」要対応項目			「短期」(3~5年内対応)		
	「C」対応不要・優先度低			「中長期」(6年以上)		
	<ul style="list-style-type: none"> 該当する項目に「○」印を記入 					

8 業務			中分類	細分類	記入時留意点 <ul style="list-style-type: none"> 課題への対応業務として想定される業務を記入。 但し、記入は必須ではなく、記入内容はSTEP2における対応方策の業務分類検討時の参考とする。 該当する業務すべてに「○」印を記入(最重要業務は「◎」)
	維持管理				
	設計・建設				
	営業				
	管理				
	経営・計画				

要因	内的要因	記入チェック欄							
大項目	施設・設備内容	1	2	3	4	5	6	7	8
中項目	耐震化状況								
細項目	浄水施設耐震化状況								

1 現状	<ul style="list-style-type: none"> 耐震診断調査実施の有無。 耐震化工事の必要性。 耐震化工事実施の有無。実施している場合は工事時期、内容を記入。 過去の地震による被災状況。 							記入時留意点
	<ul style="list-style-type: none"> 耐震調査の有無 耐震化工事の必要性 耐震化工事の実施の有無 報告徴収への記載内容参照 水道統計「耐震対策」参照 							

2 評価PI	当該事業体PI			同規模事業体平均PI			評価
	最近期-2	最近期-1	最近期	最近期-2	最近期-1	最近期	
	2207 浄水施設耐震率						

3 将来見込	<ul style="list-style-type: none"> 今後の耐震調査、耐震化工事について計画を策定している場合は、その内容を記入。 							記入時留意点
--------	--	--	--	--	--	--	--	--------

4 現状評価	<ul style="list-style-type: none"> 必要な耐震調査、耐震工事が実施されているか。 耐震工事を実施していない場合は、その理由を記入。 							記入時留意点
--------	--	--	--	--	--	--	--	--------

5 課題	<ul style="list-style-type: none"> 耐震調査、耐震化工事の未実施等、施設の耐震に関する課題がある場合に記入。 耐震調査や耐震化工事を計画している場合は、実施にあたっての課題を記入。 							記入時留意点
	<ul style="list-style-type: none"> 耐震調査の未実施 耐震化工事の未実施 							

6 対応レベル	「A」最重要項目		7 対応時期	「直近」(1, 2年内対応)		記入時留意点
	「B」要対応項目			「短期」(3~5年内対応)		
	「C」対応不要・優先度低			「中長期」(6年以上)		
	<ul style="list-style-type: none"> 該当する項目に「○」印を記入 					

8 業務			中分類	細分類	記入時留意点 <ul style="list-style-type: none"> 課題への対応業務として想定される業務を記入。 但し、記入は必須ではなく、記入内容はSTEP2における対応方策の業務分類検討時の参考とする。 該当する業務すべてに「○」印を記入(最重要業務は「◎」)
	維持管理				
	設計・建設				
	営業				
	管理				
	経営・計画				

要因	内的要因	記入チェック欄							
大項目	施設・設備内容	1	2	3	4	5	6	7	8
中項目	耐震化状況								
細項目	送水施設耐震化状況								

1 現状	<ul style="list-style-type: none"> 耐震診断調査実施の有無。 耐震化工事の必要性。 耐震化工事実施の有無。実施している場合は工事時期、内容を記入。 過去の地震による被災状況。 							記入時留意点
	<ul style="list-style-type: none"> 耐震調査の有無 耐震化工事の必要性 耐震化工事の実施の有無 報告徴収への記載内容参照 水道統計「耐震対策」参照 							

2 評価PI	当該事業体PI			同規模事業体平均PI			評価
	最近期-2	最近期-1	最近期	最近期-2	最近期-1	最近期	

3 将来見込	<ul style="list-style-type: none"> 今後の耐震調査、耐震化工事について計画を策定している場合は、その内容を記入。 							記入時留意点
--------	--	--	--	--	--	--	--	--------

4 現状評価	<ul style="list-style-type: none"> 必要な耐震調査、耐震工事が実施されているか。 耐震工事を実施していない場合は、その理由を記入。 							記入時留意点
--------	--	--	--	--	--	--	--	--------

5 課題	<ul style="list-style-type: none"> 耐震調査、耐震化工事の未実施等、施設の耐震に関する課題がある場合に記入。 耐震調査や耐震化工事を計画している場合は、実施にあたっての課題を記入。 							記入時留意点
	<ul style="list-style-type: none"> 耐震調査の未実施 耐震化工事の未実施 							

6 対応レベル	「A」最重要項目		7 対応時期	「直近」(1, 2年内対応)		記入時留意点
	「B」要対応項目			「短期」(3~5年内対応)		
	「C」対応不要・優先度低			「中長期」(6年以上)		
	<ul style="list-style-type: none"> 該当する項目に「○」印を記入 					

8 業務			中分類	細分類	記入時留意点 <ul style="list-style-type: none"> 課題への対応業務として想定される業務を記入。 但し、記入は必須ではなく、記入内容はSTEP2における対応方策の業務分類検討時の参考とする。 該当する業務すべてに「○」印を記入(最重要業務は「◎」)
	維持管理				
	設計・建設				
	営業				
	管理				
	経営・計画				

要因	内的要因	記入チェック欄							
大項目	施設・設備内容	1	2	3	4	5	6	7	8
中項目	耐震化状況								
細項目	配水施設耐震化状況								

1 現状	<ul style="list-style-type: none"> 耐震診断調査実施の有無。 耐震化工事の必要性。 耐震化工事実施の有無。実施している場合は工事時期、内容を記入。 過去の地震による被災状況。 							記入時留意点
	<ul style="list-style-type: none"> 耐震調査の有無 耐震化工事の必要性 耐震化工事の実施の有無 報告徴収への記載内容参照 水道統計「耐震対策」参照 							

2 評価PI	当該事業体PI			同規模事業体平均PI			評価	導水、送水施設も含む
	最近期-2	最近期-1	最近期	最近期-2	最近期-1	最近期		
2208 ポンプ所耐震施設率								
2209 配水池耐震施設率								

3 将来見込	<ul style="list-style-type: none"> 今後の耐震調査、耐震化工事について計画を策定している場合は、その内容を記入。 							記入時留意点
--------	--	--	--	--	--	--	--	--------

4 現状評価	<ul style="list-style-type: none"> 必要な耐震調査、耐震工事が実施されているか。 耐震工事を実施していない場合は、その理由を記入。 							記入時留意点
--------	--	--	--	--	--	--	--	--------

5 課題	<ul style="list-style-type: none"> 耐震調査、耐震化工事の未実施等、施設の耐震に関する課題がある場合に記入。 耐震調査や耐震化工事を計画している場合は、実施にあたっての課題を記入。 							記入時留意点
	<ul style="list-style-type: none"> 耐震調査の未実施 耐震化工事の未実施 							

6 対応レベル	「A」最重要項目		7 対応時期	「直近」(1, 2年内対応)		記入時留意点
	「B」要対応項目			「短期」(3~5年内対応)		
	「C」対応不要・優先度低			「中長期」(6年以上)		
	<ul style="list-style-type: none"> 該当する項目に「○」印を記入 					

8 業務			中分類	細分類	記入時留意点 <ul style="list-style-type: none"> 課題への対応業務として想定される業務を記入。 但し、記入は必須ではなく、記入内容はSTEP2における対応方策の業務分類検討時の参考とする。 該当する業務すべてに「○」印を記入(最重要業務は「◎」)
	維持管理				
	設計・建設				
	営業				
	管理				
	経営・計画				

要因	内的要因	記入チェック欄							
大項目	施設・設備内容	1	2	3	4	5	6	7	8
中項目	耐震化状況								
細項目	管路耐震化状況								

1 現状	<ul style="list-style-type: none"> 耐震診断調査実施の有無。 耐震化工事の必要性。 耐震化工事実施の有無。実施している場合は工事時期、内容を記入。 過去の地震による被災状況。 							記入時留意点
	<ul style="list-style-type: none"> 耐震調査の有無 耐震化工事の必要性 耐震化工事の実施の有無 報告徴収への記載内容参考 							

2 評価PI	当該事業体PI			同規模事業体平均PI			評価
	最近期-2	最近期-1	最近期	最近期-2	最近期-1	最近期	
	2210 管路の耐震化率						

3 将来見込	<ul style="list-style-type: none"> 今後の耐震調査、耐震化工事について計画を策定している場合は、その内容を記入。 							記入時留意点
--------	--	--	--	--	--	--	--	--------

4 現状評価	<ul style="list-style-type: none"> 必要な耐震調査、耐震工事が実施されているか。 耐震工事を実施していない場合は、その理由を記入。 							記入時留意点
--------	--	--	--	--	--	--	--	--------

5 課題	<ul style="list-style-type: none"> 耐震調査、耐震化工事の未実施等、施設の耐震に関する課題がある場合に記入。 耐震調査や耐震化工事を計画している場合は、実施にあたっての課題を記入。 							記入時留意点
	<ul style="list-style-type: none"> 耐震調査の未実施 耐震化工事の未実施 							

6 対応レベル	「A」最重要項目		7 対応時期	「直近」(1, 2年内対応)		記入時留意点
	「B」要対応項目			「短期」(3~5年内対応)		
	「C」対応不要・優先度低			「中長期」(6年以上)		
	<ul style="list-style-type: none"> 該当する項目に「○」印を記入 					

8 業務		中分類	細分類	記入時留意点 <ul style="list-style-type: none"> 課題への対応業務として想定される業務を記入。 但し、記入は必須ではなく、記入内容はSTEP2における対応方策の業務分類検討時の参考とする。 該当する業務すべてに「○」印を記入(最重要業務は「◎」)
	維持管理			
	設計・建設			
	営業			
	管理			
	経営・計画			

要因	内的要因	記入チェック欄							
大項目	財政	1	2	3	4	5	6	7	8
中項目	給水水質								
細項目	水道水質基準の適合状況								

1 現状		記入時留意点							
<ul style="list-style-type: none"> 水道水質基準の適合状況について、過去3年間の結果のうち、問題があるものについて記入。 特段の問題がない場合は、その旨記入。 		過去3カ年の実情を記入							
2 評価PI		当該事業体PI			同規模事業体平均PI			評価	
		最近期-2	最近期-1	最近期	最近期-2	最近期-1	最近期		
	1104	水質基準不適合率							
	1105	カビ臭から見たおいしい水達成率							
	1106	塩素臭から見たおいしい水達成率							
	1107	総トリハロメタン濃度水質基準比							
	1108	有機物(TOC)濃度水質基準比							
	1109	農薬濃度水質管理目標比							
	1110	重金属濃度水質基準比							
	1112	有機物濃度水質基準比							
1113	有機塩素化学物質濃度水質基準比								
1114	消毒副生成濃度水質基準比								
3 将来見込		記入時留意点							
<ul style="list-style-type: none"> 給水水質の影響を与えるような要因が予想される場合に、その内容を記入。 									
4 現状評価		記入時留意点							
<ul style="list-style-type: none"> 水質基準の適合状況、管理目標の達成状況。 									
5 課題		記入時留意点							
<ul style="list-style-type: none"> 水質基準の適合状況、管理目標の達成状況等の課題があれば記入。 課題の原因(水源の水質悪化、浄水技術の低下等)について記入。 課題への対応方策等が想定されている場合は、その内容を記入。 		<ul style="list-style-type: none"> 水質の悪化 浄水技術の低下 							

6 対応レベル		7 対応時期		記入時留意点	
「A」最重要項目		「直近」(1, 2年内対応)		<ul style="list-style-type: none"> 該当する項目に「○」印を記入 	
「B」要対応項目		「短期」(3~5年内対応)			
「C」対応不要・優先度低		「中長期」(6年以上)			

6 業務		中分類	細分類	<ul style="list-style-type: none"> 課題への対応業務として想定される業務を記入。 但し、記入は必須ではなく、記入内容はSTEP2における対応方策の業務分類検討時の参考とする。 該当する業務すべてに「○」印を記入(最重要業務は「◎」)
維持管理				
設計・建設				
営業				
管理				
経営・計画				

要因	内的要因	記入チェック欄							
大項目	財政	1	2	3	4	5	6	7	8
中項目	事故発生状況								
細項目	過去発生した事故の内容								

1 現状	<ul style="list-style-type: none"> ・過去3年間に発生した事故の内容、発生時期、事故が及ぼした影響、事故後の対応方法等を記入。 ・特段の事故が発生していない場合は、その旨を記入。 ・事故発生時の連絡、対応体制。 						記入時留意点	
2 評価PI	当該事業体PI <small>最近期-2 最近期-1 最近期</small>			同規模事業体平均PI <small>最近期-2 最近期-1 最近期</small>			評価	
	2005 給水制限率							
	2201 水源の水質事故数							
	2202 幹線管路の事故割合							
	5101 浄水場事故割合							
	5103 管路の事故割合							
	5104 鉄製管路の事故割合							
	5105 非鉄製管路の事故割合							
	5109 断水・濁水時間							
3 将来見込	<ul style="list-style-type: none"> ・過去に発生した事故の傾向等から、改善の方策等を検討している場合は、その内容を記入。 						記入時留意点	
4 現状評価	<ul style="list-style-type: none"> ・事故の発生頻度、事故内容、事故発生による影響が現状の水道事業にどのような影響を与えているか。 ・同規模、同種水道事業体と比較して、事故の発生状況はどうか。 						記入時留意点	
5 課題	<ul style="list-style-type: none"> ・重大事故の発生の有無、同一事故の多発等といった課題がないか。 ・事故対応後の影響の有無。 						記入時留意点 ・重大事故の発生 ・同一事故の多発	

6 対応レベル	7 対応時期		記入時留意点
「A」最重要項目		「直近」(1, 2年内対応)	・該当する項目に「○」印を記入
「B」要対応項目		「短期」(3~5年内対応)	
「C」対応不要・優先度低		「中長期」(6年以上)	

6 業務	中分類		細分類	・課題への対応業務として想定される業務を記入。 ・但し、記入は必須ではなく、記入内容はSTEP2における対応方策の業務分類検討時の参考とする。 ・該当する業務すべてに「○」印を記入(最重要業務は「◎」)
	維持管理			
	設計・建設			
	営業			
	管理			
	経営・計画			

要因	内的要因	記入チェック欄							
大項目	財政	1	2	3	4	5	6	7	8
中項目	単価・料金								
細項目	給水原価・供給単価								

1 現状	記入時留意点							
	・給水原価、供給単価について、過去3年間の数値を記入。 ・給水原価、供給単価 ・過去3カ年の数値を記入 ・報告徴収への記載内容参考							

2 評価PI	当該事業体PI			同規模事業体平均PI			評価	
	最近期-2	最近期-1	最近期	最近期-2	最近期-1	最近期		
	3014 供給単価							
	3015 給水原価							
	3013 料金回収率							

3 将来見込	記入時留意点							
	・今後の料金改定の有無、料金見直しの検討の有無等の予定がある場合には、料金改定時期等を含め、記入。							

4 現状評価	記入時留意点							
	・給水原価と供給単価のバランスが取れているか。							

5 課題	記入時留意点							
	・コストの増高等による給水原価の上昇等の課題がある場合に記入。 ・コストの増高要因。 ・給水原価の上昇 ・利用料金の見直しの有無							

6 対応レベル	「A」最重要項目		7 対応時期		記入時留意点	
	「B」要対応項目		「直近」(1, 2年内対応)		・該当する項目に「○」印を記入	
	「C」対応不要・優先度低		「短期」(3~5年内対応)			
			「中長期」(6年以上)			

8 業務			中分類		細分類		記入時留意点	
	維持管理						・課題への対応業務として想定される業務を記入。 ・但し、記入は必須ではなく、記入内容はSTEP2における対応方策の業務分類検討時の参考とする。 ・該当する業務すべてに「○」印を記入(最重要業務は「◎」)	
	設計・建設							
	営業							
	管理							
	経営・計画							

4-1-02

要因	内的要因		記入チェック欄								
大項目	財政		1	2	3	4	5	6	7	8	
中項目	単価・料金										
細項目	有収率										
1 現状			記入時留意点								
<ul style="list-style-type: none"> ・過去3年間の有収率について記入。 			<ul style="list-style-type: none"> ・% ・過去3カ年の数値を記入 報告徴収の記載内容参照 								
2 評価PI			当該事業体PI			同規模事業体平均PI			評価		
			最近期-2	最近期-1	最近期	最近期-2	最近期-1	最近期			
3018 有収率											
3 将来見込			記入時留意点								
			報告徴収の記載内容参照 (様式1-1)								
4 現状評価			記入時留意点								
<ul style="list-style-type: none"> ・有収率の推移(低下あるいは上昇)、同規模・同種事業体との比較等、有効な水道事業が遂行されているか。 ・有収率が低い場合は、その理由(漏水等)について記入。 											
5 課題			記入時留意点								
<ul style="list-style-type: none"> ・有収率の低下等の課題が見られないか。 ・低下している場合は、その理由と想定される対応方策についても記入。 											
6 対応レベル			7 対応時期					記入時留意点			
「A」最重要項目			「直近」(1, 2年内対応)					<ul style="list-style-type: none"> ・該当する項目に「○」印を記入 			
「B」要対応項目			「短期」(3~5年内対応)								
「C」対応不要・優先度低			「中長期」(6年以上)								
8 業務			中分類				細分類				記入時留意点
維持管理											<ul style="list-style-type: none"> ・課題への対応業務として想定される業務を記入。 ・但し、記入は必須ではなく、記入内容はSTEP2における対応方策の業務分類検討時の参考とする。 ・該当する業務すべてに「○」印を記入(最重要業務は「◎」)
設計・建設											
営業											
管理											
経営・計画											